

国の機関等による向こう5年間の国際会議等の北海道開催計画

	年度	会議名	主催者	開催時期	開催場所	会議の概要	参加人数
1	2018	6th International Indentation Workshop	物質・材料研究機構(NIMS)(組織委員会)	2018年7月1日～6日	札幌市	材料中の微小領域の力学特性を評価するインデンテーション法について、新しい試験技術、種々の材料への応用、材料の挙動モデルなどの多様なトピックスに関する講演と議論を行う。	150名
2	2019	米国電気電子学会回路とシステム国際シンポジウム2019	米国電気電子学会回路とシステムソサイエティ、日本学会会議(予定)	2019年5月26日～29日	札幌市	米国電気電子学会回路とシステムソサイエティが毎年開催する国際会議。	1,000名程度
3	2019	2019年G20観光大臣会合	観光庁	未定	倶知安町	G20観光大臣会合。	未定
4	2021	2021寒地土木研究所および釜慶大学地質環境研究所による国際共同シンポジウム	国立研究開発法人土木研究所寒地土木研究所(共催:釜慶大学地質環境研究所(韓国))	2021年夏～秋	札幌市	日本及び韓国の地盤環境の調査及び評価手法に関する研究に携わる研究者の技術情報の交換を目的として開催。	40名

※ このほか、向こう5年間(2018～2022年度)に、北海道で開催する可能性のある国際会議等が4件ある。

出典: 国土交通省北海道局調べ

注1: 国の機関等とは、各省庁、地方支分部局、各省庁が所管する独立行政法人、特殊法人などのことを指す。

2: 本資料の「国際会議等」は参加者総数10名以上、参加国数は日本を含む2カ国以上を対象としている。